

「第9回 土木設計関係技術発表会」 発表概要書

発表内容	事例名（業務名）	令和3年度日野川水系総合土砂観測機器保守点検他業務
	業務発注者名	国土交通省中国地方整備局日野川河川事務所
発表者	所属協会名	鳥取県測量設計業協会
	所属会社	ダイニチ技研株式会社
	発表者名	諸遊 博之

発表事例の概要 <図表も含め1000字(40字×25行)程度以内>

①業務の内容、技術的特徴等

本業務は日野川河川事務所管内に設置されている地震計、濁度計、掃流砂計の維持、及び管理のために機器の点検、施設の維持補修、観測データの回収等を行い、総合的に土砂を管理する目的の一環として臨時保守点検、洪水時浮遊砂調査、河川測量、河川深浅測量を実施した。

②表彰に至る高評価の要因等

- ②-1. 観測機器の点検結果の報告等について、迅速な対応を実施した。
- ②-2. 観測機器における点検方法の改善提案及び故障時の対処方法について、発注者と綿密なコミュニケーションを取りながら業務を遂行した。
- ②-3. 受発注者合同での現地確認など、双方で齟齬のない情報共有による円滑な業務の遂行した。
- ②-4. 長年におよぶ日野川流域での業務経験により蓄積されたノウハウを基に、「出水前後の迅速な対応」「過去から現在の流況把握による各種提案」「観測機器の特性把握による故障等に対する予防措置」を実施した。

③業務遂行上、苦勞した点や工夫した点等

③-1. 掃流砂計内濁度計カバーの改良検討

太陽光等の影響を軽減することを目的とした、アルミ製四角保護カバーが流砂計内濁度計に設置されているが、令和3年度の定期点検時において各観測所で異常値が確認された。

この現象の発生原因として「ゴミの付着」と「保護カバー自体の干渉」が考えられ、問題点の改善を目的とした保護カバーの改良及び製作を行い、全観測所の掃流砂計内濁度計へ設置した。

③-2. 出水による各観測機器への影響調査

出水による観測機器の流出・破損・変状等の有無について現地確認を行い、付着したゴミ等の除去・土砂の撤去及び観測機器に破損等が生じていた場合は迅速に状況を報告した。



保護カバーの改良



出水による観測機器の埋没